

学習課題(小学校2年生)



【国語】

〈学習内容〉

◆「詩を作ろう『見たこと、かんじたこと』」（㊦98～99 ページ）にとり組めます。

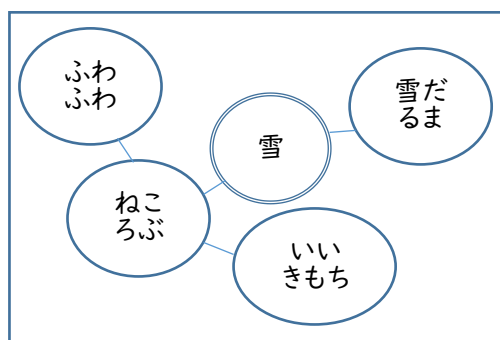
- (1) 98 ページの詩は2年生が作ったものです。音読しましょう。
- (2) あなたも詩を作ってみましょう。99 ページの下に「詩に書くことを見つける」があります。読んだあとに、どんな詩が書けそうか詩に書くことを決めましょう。

イメージマップを作ることもおすすめです。中心に、詩に書きたいことを、まわりに見たことやかんじたことなど、思いついたことばをどんどん書きたしていきます。

れいでは、「雪」ということばから、「したこと」や「さわったこと」などを思い出しているね。



(れい)



- (3) 思いついたことばを組み合わせて、詩にしましょう。ノートやとりくみシートに書きましょう。書いた詩はおうちの人に読んでもらい、かんそうを聞きましょう。

◆「つたえたいことをきめて、はっぴょうしよう『楽しかったよ、二年生』（100～103 ページ）にとり組めます。

- (1) 一年をふりかえって、話すことをきめます。学校でのことや、おうちでのことをノートやとりくみシートに書き出しましょう。
※101 ページのこくばんのずにかいていあるように、みじかいことばでかいていきましょう。
- (2) (1) で書いたものの中から一つえらび、話したいことについてノートやとりくみシートに書きましょう。
※そのときに、101 ページ下のずのように、

| | | |
|------|---|-------|
| したこと | ・ | 思ったこと |
|------|---|-------|

| |
|---------------------|
| 友だち（家ぞく）がしたこと、言ったこと |
|---------------------|

にせいりして書くと、あとで組み立てやすいですよ。

(3) はっぴょうの組み立てを考えましょう。102 ページにはっぴょうのれいがのっているので、先に音読しましょう。それをさんこうにして、話すことをノートやとりくみシートに書きましょう。

(4) 103 ページに話すときに気をつけることがのっています。音読しましょう。自分が書いたものをはっぴょうしておうちの人に聞いてもらいかんそうを聞きましょう。

◆あたらしいかん字「強(100 ページ)」～「谷(105 ページ)」まで、ノートやとり組みシートにれんしゅうしましょう。

しよしや

しよしやの教科書 24～25 ページにとり組みます。

(1) 24～25 ページのかん字を字の形や字の中心に気をつけて、ゆびでなぞってみましょう。

(2) 24～25 ページのかだいに、とり組みましょう。

※ノートやとりくみシートにうつしてとり組んでもいいです。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・「見たこと、かんじたこと」では、詩の題材を自分で決めます。決めることが難しいときは、「うれしかったこと」や「ドキドキしたこと」など、心が動いた出来事を尋ねてください。題材が決まったら、イメージをふくらませます。詳しく思い出せるように質問して、一緒に言葉を探していただくと、詩を書く意欲が高まります。
- ・「楽しかったよ、二年生」では、一年間の思い出を発表します。発表する内容を決めるのが難しい場合は、「見たこと、かんじたこと」と同じように「どんな楽しいことがあったかな。」と質問してあげてください。
- ・102 ページに二次元バーコードが載っています。発表の仕方の動画です。可能であれば発表する前に見せてあげてください。